



主要な農作物の生育情報



令和6年度 第6号
(令和6年9月9日現在)
福島県農林水産部農業振興課

【作物】

1 水稻（農業総合センターの作柄解析試験における生育概況）

農業総合センターの生育調査におけるコシヒカリの出穂期は、平年より2日から6日早まっています。出穂後の気温が高く経過したため、成熟期も早まる見込みです。なお、刈取始期の目安となる出穂後の積算気温 1,000℃の到達日は平年の成熟期より早まります。稈長が伸びているほ場では、倒伏が発生しています。

表1 農業総合センターにおける水稻の生育状況

調査場所	品 種	移植期 (月.日)	出穂期			積算気温 1000℃ 本 年 (月.日)	成熟期 平 年 (月.日)
			本 年 (月.日)	平 年 (月.日)	平年差 (日)		
本 部	ひとめぼれ	5.15	7.30	8. 3	-4	9. 7	9.13
	天のつぶ	5.15	8. 1	8. 5	-4	9. 9	9.14
	コシヒカリ	5.15	8. 5	8.11	-6	9.14	9.23
会津地域 研 究 所	ひとめぼれ	5.21	7.30	7.30	0	9. 5	9.12
	天のつぶ	5.21	8. 2	8. 1	+1	9. 8	9.13
	コシヒカリ	5.21	8. 3	8. 5	-2	9.10	9.17
浜 地 域 研 究 所	ひとめぼれ	5.10	7.26	8. 1	-6	9. 2	9.11
	天のつぶ	5.10	7.28	8. 2	-5	9. 4	9.20
	コシヒカリ	5.10	8. 3	8. 9	-6	9.11	9.24

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市

注2) 平年は前5カ年（2019～2023年）の平均値

注3) 積算気温 1,000℃の欄は、本部がアメダス郡山、会津地域研究所がアメダス若松、浜地域研究所がアメダス相馬における出穂後の日平均気温積算値 1,000℃到達日を示す。9月5日まで本年値、9月6日以降は平年値を用いた。

2 大豆（農業総合センターの作柄解析試験における生育概況）

農業総合センターの生育調査における大豆の開花期は、播種期が遅くなった本部（郡山市）の標播を除き、平年より早まっています。

表2 農業総合センターにおける大豆の生育状況

調査場所	播種 時期	品 種	播種期 (月.日)	出芽期 (月.日)	5葉期 (月.日)	開花期 (月.日)	成熟期 (月.日)
本 部	標播	タチナガハ	6. 6 (+5)	6.16 (+4)	7.11 (+6)	7.30 (+3)	[11. 1]
		里のほほえみ	6. 6 (+5)	6.16 (+5)	7.10 (+6)	7.28 (+1)	[11. 3]
	晩播	タチナガハ	6.20 (+1)	6.27 (-1)	7.17 (-3)	8. 3 (-1)	[11. 4]
		里のほほえみ	6.20 (+1)	6.27 (±0)	7.17 (-2)	8. 3 (-1)	[11. 6]
会津地域 研 究 所	標播	あやこがね	5.31 (-1)	6. 8 (-1)	7. 4 (-1)	7.23 (-1)	[10.16]
		里のほほえみ	5.31 (-1)	6. 8 (-2)	7. 4 (-1)	7.24 (-1)	[10.23]
浜 地 域 研 究 所	標播	タチナガハ	6. 6 (-4)	6.12 (-5)	7. 6 (-8)	7.27 (-6)	[10.23]
		里のほほえみ	6. 6 (-4)	6.12 (-5)	7. 4 (-9)	7.25 (-8)	[10.24]

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市

注2) ()内の数字は、前5年平均（2019～2023年）との比較。[]内の数値は、平年値。

【野菜】

1 夏秋きゅうり

雨よけ栽培は、草勢が低下し、尻細果等の果形の乱れや曇天による流れ果が発生しています。露地栽培は、草勢が低下し、生長点が弱く、管理作業の遅れるほ場では繁茂傾向にあります。また、曲がり果等の果形の乱れが多く発生しています。7月下旬定植の抑制栽培は、親づる及び子づるが収穫中です。側枝の発生は良好ですが、高温により芯焼けや葉焼けが多く発生し、日照不足により流れ果が見られています。

害虫は、アザミウマ類が継続して発生し、ハダニ類、チョウ目等が多く発生しています。

2 夏秋トマト

県南地方の4月定植の作型では、14段花房が開花しています。南会津地方の5月下旬定植の作型では、平年並の11~12段花房が開花し、生育は順調ですが、収穫中である6~7段果房は、開花期の高温による花落ちにより少なくなっています。

病害は、すすかび病や灰色かび病、青枯病等が見られ、害虫は、コナジラミ類やオオタバコガ等が増加しています。

3 さやいんげん

4~5月播種の作型は概ね収穫が終了し、6~7月播種の作型が収穫期となっていますが、高温による落花が多く発生しています。また、収穫中期以降の草勢低下により奇形莢が多く発生しています。

害虫は、角斑病やアザミウマ類、カメムシ類、ハダニ類が発生しています。排水性の悪いほ場の一部では白絹病が発生しています。

4 夏秋ピーマン

県中地方のトンネル栽培では平年並の10~11番果、露地栽培では平年よりやや早い9~10番果が収穫されています。7~8月の高温により着果数が増加したことにより、草勢低下が見られています。

病害虫は斑点病が見られ、防除の遅れにより蔓延するほ場も見られています。また、8月中旬頃にオオタバコガによる果実被害が散見され、その被害から軟腐病が発生しています。

【果樹】（福島県農業総合センター果樹研究所における9月2日現在の生育概況）

1 もも

「川中島白桃」の収穫盛期は8月13日で平年より12日早く、昨年より3日早くなりました。

果実の大きさは361gで平年より大きく、糖度は14.3° Brixで平年より高くなりました。

「ゆうぞら」の収穫盛期は8月17日で平年より16日早く、昨年より8日早くなりました。

果実の大きさは358gで平年よりやや大きく、糖度は13.9° Brixで平年よりやや高くなりました。

2 なし

「幸水」の収穫盛期は8月18日で平年より11日早く、昨年より2日早くなりました。

果実の大きさは403gで平年よりやや大きく、糖度は13.0° Brixで平年並でした。

「豊水」の収穫開始日は9月2日で平年より10日早くなりました。

3 りんご

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が75.0mm（平年比104%）、横径が81.8mm（平年比103%）と平年並の状況です。満開後日数で比較すると、平年並となっています。

「つがる」の収穫盛期は8月28日で平年より3日早く、昨年並でした。満開日からの成熟日数は127日で平年より2日長くなりました。

果実の大きさは297gと平年よりやや大きく、糖度は13.8° Brixと平年より高く、硬度は10.5ポンドと平年より低くなりました。

4 病害虫の発生

病害の発生は少ないですが、果樹カメムシ類やナシヒメシンクイの発生が平年に比べて多い地域があります。7月30日に果樹でカメムシ注意報、8月28日にナシヒメシンクイ防除情報が

発表されたことから、果樹情報等を発行して注意を喚起し、現地における防除対策の徹底を図っています。

【花 き】

1 コギク

9月咲きは、草丈、葉数とも概ね平年並に生育しています。開花時期は、平年並から前進傾向となっています。開花時期が早い地域や品種では、出荷が8月5半旬頃から開始されています。一方で、開花時期が平年並の地域では、出荷が9月2～3半旬頃から本格的に始められる見込みです。

病害虫では、多くの地域でタバコガ類の発生や被害が目立っています。この他に、ヨトウムシ類、アブラムシ類、アザミウマ類、カメムシ類、ハダニ類の発生が見られています。

2 リンドウ

9月彼岸向けの品種は、草丈、葉数とも概ね平年並の生育です。開花時期は、平年並から前進傾向となっています。8月末頃から出荷が開始されており、9月2～3半旬に向けて出荷が本格化する見込みです。

病害は、葉枯病、黒斑病、褐斑病の発生が続いており、特に黒斑病と褐斑病は、多数の地域で被害が進展しています。また、害虫は、リンドウホソハマキ、ハダニ類、アザミウマ類、タバコガ類の発生が続いています。

【飼料作物】

1 牧草

2番草は収穫が終わり、3番草の生育期となっています。天候不順の影響で収穫遅れとなった2番草では、品質の低下が見られます。3番草の生育はほぼ平年並です。

2 飼料用トウモロコシ

一部で病害虫の発生が見られるものの生育は良好で、8月下旬から収穫・調製が行われています。

3 W C S用稲

8月中旬から収穫・調製が行われています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

☆ 農作業事故を防止しましょう！

暑い日が続きますので、体調管理に十分留意し熱中症対策をしっかりと行い、農業機械の操作にも注意しましょう。

降雨が多くなっている地域では、地盤が緩み、崩れやすくなっているところがありますので、ほ場点検を行ってから作業を開始しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiiku>